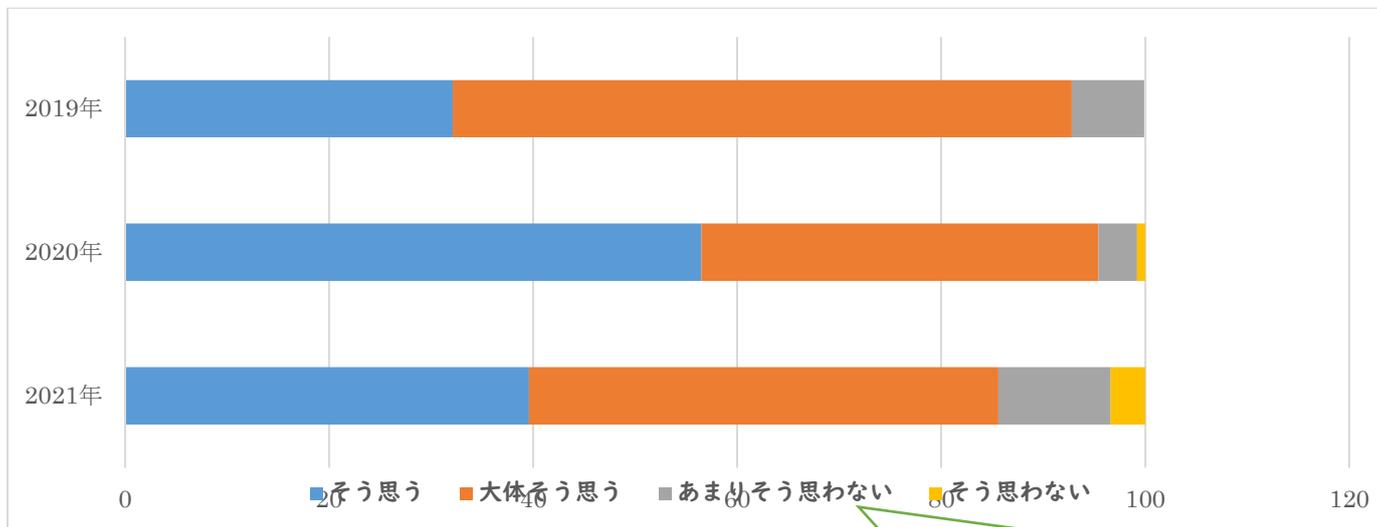


令和3年度 保護者アンケート(7月)結果

	そう思う	大体そう 思う	あまりそう 思わない	そう思わ ない
子どもは学校に行くのを楽しみにしている。	39.6%	46.0%	11.0%	3.4%
子どもは自分を大切にした行動ができている。	35.8%	57.2%	5.6%	1.5%
子どもは仲間を大切にした行動ができている。	43.3%	47.7%	7.5%	1.6%
家庭では子どもの表情や生活を確認し、会話ができています。	40.1%	54.2%	5.6%	0.1%
子どもは礼儀正しく行動ができている。	27.9%	60.8%	10.6%	0.7%
子どもはルールや決まり事を守ることができている。	30.8%	57.5%	10.0%	1.8%
子どもの家庭学習の状況を確認し、サポートできている。	13.0%	51.9%	30.8%	4.3%
子どもは手帳等を活用し、計画的な生活ができている。	16.5%	47.4%	26.9%	9.2%
子どもは真面目に授業に取り組んでいる。	32.0%	54.5%	11.3%	2.2%
子どもは授業が分かりやすいと感じている。	14.4%	62.7%	18.6%	4.3%
子どもは宿題(きらめき家庭学習)を家庭で行っている。	39.8%	44.5%	12.0%	3.7%
子どもは体験を通して伝統文化を理解し、大切にできている。	23.6%	60.8%	13.5%	2.1%
学校は適切な進路情報の公開と進路指導をしている。	16.8%	71.6%	9.4%	2.2%
子どもと進路(将来)についてよく話をしている。	19.8%	52.1%	23.9%	4.3%
下京中学校の校是・教育目標を理解している。	12.7%	66.8%	18.6%	1.9%
学校の教育活動に協力できている。	13.8%	61.5%	22.8%	1.9%
学校は安全で安心できる環境整備がされている。	31.6%	62.6%	5.3%	0.6%
教室や学年フロアの学習環境は整備されている。	36.4%	59.7%	3.1%	0.9%
便りやホームページ等で学校の様子がよく分かる。	32.0%	58.6%	8.8%	0.6%
教職員は気持ちの良い対応である。	47.9%	47.1%	4.4%	0.6%
今後、子どもが学校でパソコンやタブレット、スマホ等を活用していくことを前向きにとらえている。	47.8%	47.2%	4.1%	0.9%
今後、家庭でもPCやタブレット、スマホ等を活用していくことを前向きにとらえている。	41.5%	52.0%	6.0%	0.4%
子どもが自由に使えるPCやタブレット、スマホ等を持たせることを前向きにとらえている。	34.3%	50.4%	11.8%	3.5%
PCやスマホ等の使い方のルールを家庭で決めている。(決めている=1 / 大体決めている=2 / あまり決めてない=3 / 決めてない=4)	28.7%	51.8%	15.1%	4.4%
家庭内では、パソコンやタブレット、スマホなどに関して、大人より子どもの方が知識を持っていると思う。	26.5%	42.7%	23.8%	7.0%

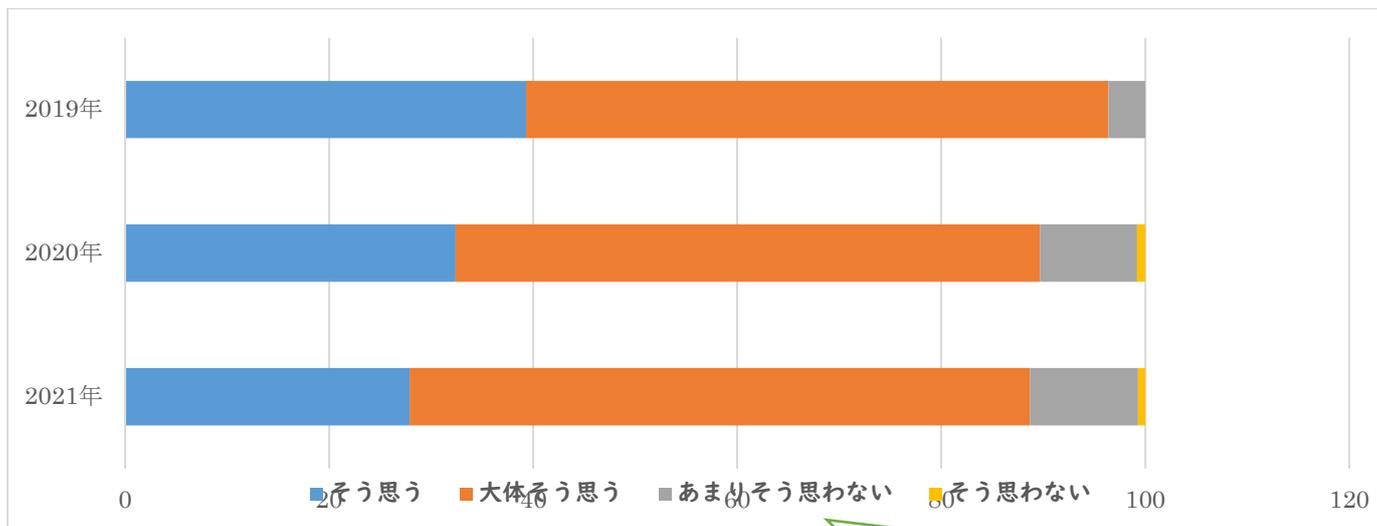
※以下に、2019年～今回の結果の中で数値の増減が大きい項目を取り上げて分析しています。

結果分析①「子どもは学校に行くのを楽しみにしている。」



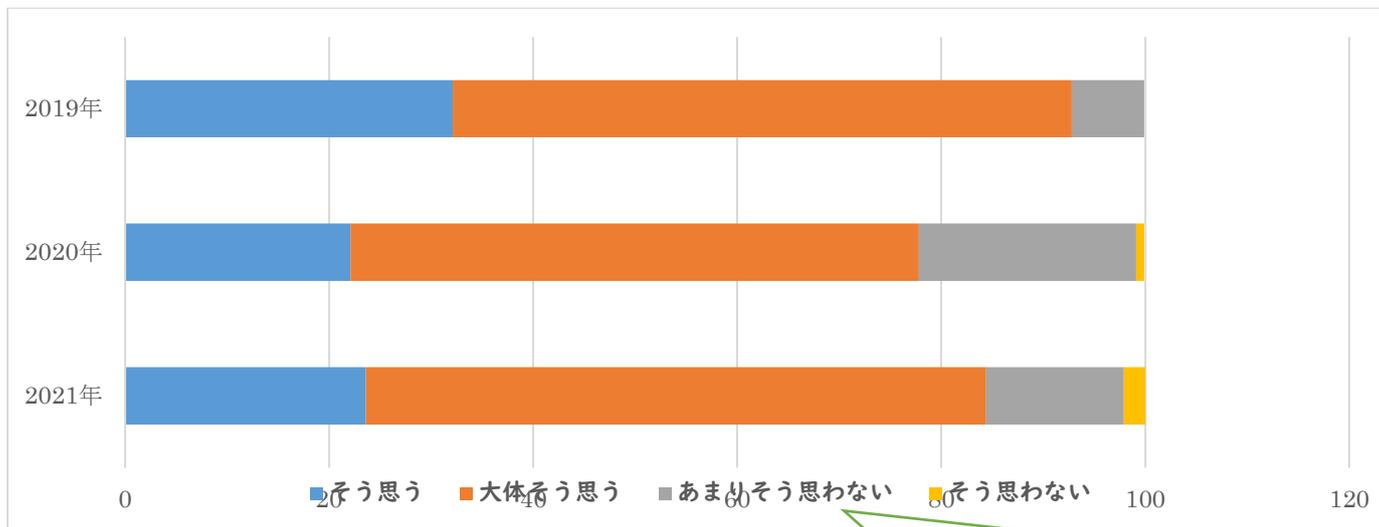
コロナ流行前(2019年),休校期間が明けてすぐ(2020年)と,コロナ禍がすでに一年以上続いている今年(2021年)の結果を比べると,学校に通うことへの複雑な思いが見て取れます。安心して通える,安心して学べる学習環境のため,今後も尽力してまいりたいと思います。

結果分析⑤「子どもは礼儀正しく行動ができています。」



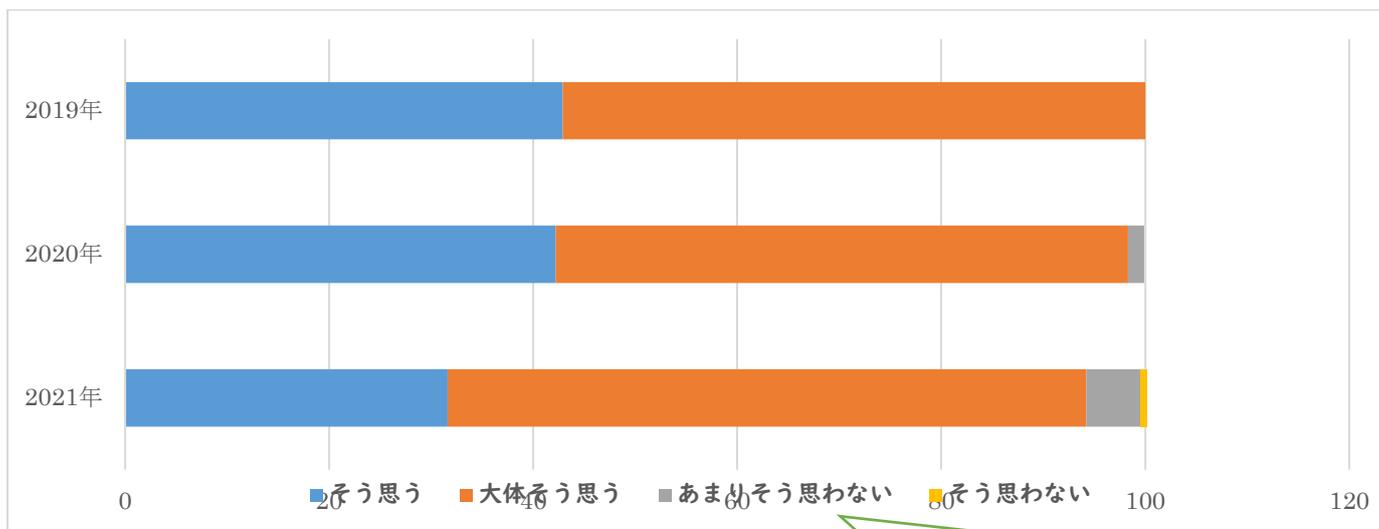
生徒の礼儀についてのご意見は,年々きびしくなっています。それだけ,保護者や地域の皆さまが生徒に関心を寄せてくださっているということでもあると心強く思っております。学校でも意識して礼儀指導を続けたいと思います。

結果分析⑫「子どもは体験を通して伝統文化を理解し、大切にできている。」



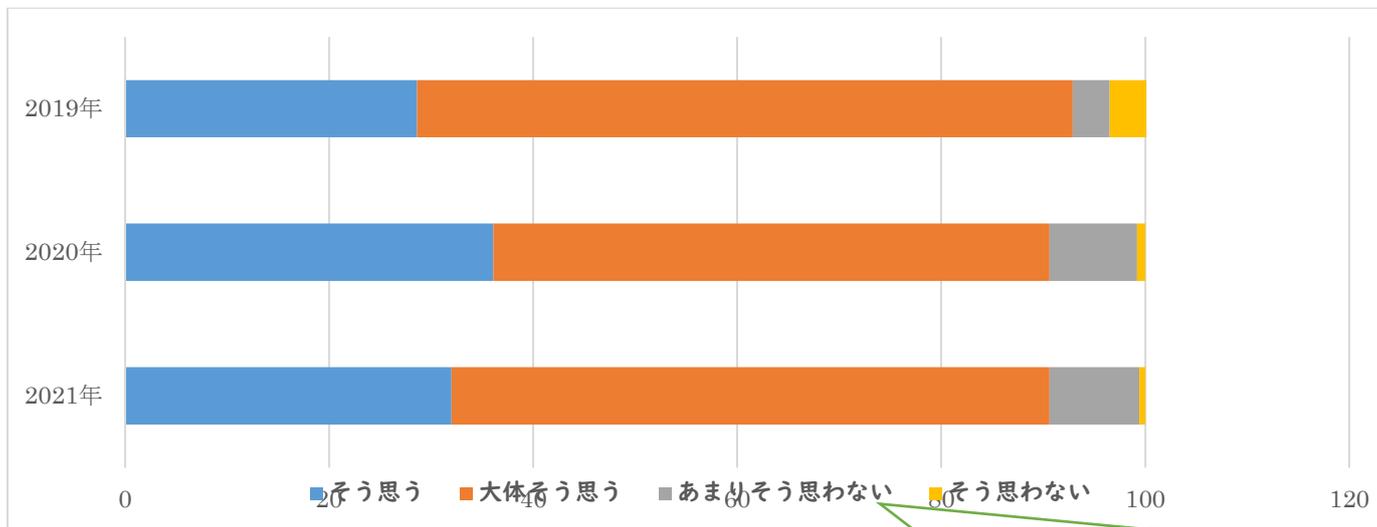
ゆかた登校をはじめ、多くの学校行事が見送られた昨年度、肯定的なご意見が80%を下回りましたが、今年度は少し回復しました。コロナ禍で多くの「体験」の機会が失われてしまいましたが、可能な範囲で工夫をしながら生徒の情操教育にも努めていきたいと思いをします。

結果分析⑬「学校は安全で安心できる環境整備がされている。」



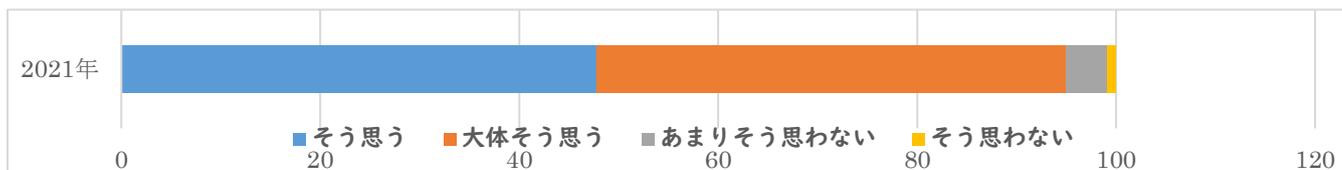
学校環境の安心安全に対するご意見については、謙虚に受け止めたいと思いをします。密を避ける工夫、感染拡大防止対策は引き続き行いますが、そうした工夫や対策が生徒、保護者や地域の皆様にもきちんと伝える努力をしていきたいと思いをしています。

結果分析⑱「便りやホームページ等で学校の様子がよく分かる。」



コロナ禍や自然災害にかかわる緊急事態に速やかに情報提示できる体制づくりのためにも、生徒や保護者の皆さんにいつも見ていただけるような学校だより、ホームページにしていきたいと考えています。ご意見があれば是非お寄せください。

結果分析㉑「今後、子どもが学校でパソコンやタブレット、スマホ等を活用していくことを前向きにとらえている。」



結果分析㉒「PC やスマホ等の使い方のルールを家庭で決めている。」



結果分析㉓「家庭内では、パソコンやタブレット、スマホなどに関して、大人より子どもの方が知識を持っていると思う。」



今年度あらたに設けた「GIGA スクール構想」に関連した質問項目です。95%以上のご家庭が学校での ICT 機器の使用に前向きな姿勢を示してくださっています。ICT 機器の使用にあたっては、今後も積極的に進めていくこととなりますが、新しい取り組みだけに、予期せぬトラブルや問題事象が起こっていることも否めません。「大人より子どもの方が知識を持っていると思う」というご意見が 70%近くに上ることからも、各ご家庭でも使い方のルールやマナーについて、ぜひ話をする機会をつくっていただきたいと思います。